

<0歳から100歳の方まで、みんなが先生です！>

いつの事か思い出せない遠い日の記憶の中に、まるいお盆に乗った雪うさぎがあります。解けないうちに、お盆の上で雪をうさぎの形にし、目は南天の赤い実を、耳は南天や笹の葉を使って作ります。雪だるま作りと共に子供の頃の思い出がよみがえります。南天はメギ科ナンテン属の常緑低木で、響きが「難転」と、「難を転ずる」に通じるといわれ、古くから縁起の良い木とされています。

ユキツバキはツバキ科ツバキ属の常緑低木です。ツバキは暖かい地方のもですが、この種類は東北地方から北陸、山陰地方の日本海側の山中に自生しています。名前は雪の深い地域にはえるという意味で、雪の多い地帯に適応し、積雪の影響で地を這う形をしています。残念ながら今の時期にはまだ雪の下です。春になって雪解けが始まると白色または赤い花が開花し、倒れていた枝が次第に立ち上がります。



## 今、ふれあいの村では・・・

「最近、自然のたよりに鳥の写真がないね」とリクエストされましたが、今年は『鳥の年』。外すことはできません。強風の後に、心配しながら見に行っていたいつもの場所にちゃんとあったカラスウリの果実。「時季外れに咲く花は、狂咲きではなく」と教えていただいたツツジの「帰り花」。

今年もたくさんの方に会えるといいですね。

※左上から右回り、カラスウリ、ツグミ、ツツジ、ホオジロ



足柄自然観察会 1月8日(日) 10:00 ~ 12:00

テーマ：春の七草さがし、日だまりの春植物  
冬も楽しい自然観察、葉痕ビンゴゲーム など

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催  
※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)  
指定管理者：足柄グリーンサービス・関東学院グループ  
所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部  
子ども教育支援課

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

URL：<http://www.ashigara-fureai.com/>

※参加者募集中！『森の早春祭』3月4～5日(土・日)、申込み&問合せ(1月7日～2月10日)は、上記まで

# ★フィールドワーク★

## 自然の生活とは？

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

**葉痕**・葉が落ちた後に枝の表面に残るあとを葉痕(ようこん)といいます。植物の種類によってさまざまな形が現れます。面白い顔のようにも見える、たくさんの葉痕をさがしましょう。



モミジイチゴ



クズ



ツノハシバミ



サンショウ



カキノキ



アオキ



アジサイ



ドウダンツツジ



カラスザンショウ